

広報

# やまこし

1979  
12月  
第138号

発行/新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2331 ■印刷/大川印刷株式会社 ■毎月1日発行



『ポン菓子』  
さる十一月三日に行われた産業まつりでの「ポン菓子売り」の一幕です。機械の中で十気圧までになった空気が菓子といっしょに外に出るときすごい音が出ます。まわりにいた子どもたちはもう知っていて耳をふさぐのですが、ちよつと通りかかったお母さん、時ならぬ大砲の音にびっくり。「さてさて、でっかい音が出るんだ。」  
三回目をむかえた産業まつり、今年もまた秋晴れに恵まれました。

人口の動き ■人口 3,721(+1) 男 1,848・女 1,873 ■世帯数 942(0)  
■10月中のうごき □出生 2 □死亡 1 □転入 6 □転出 6

## 年賀状は20日までに(15日受付)

- この機会に住所録を整理しましょう。
- あて名はくわしくはっきりと。
- 郵便番号は正確に書きましょう。

## 一 保育所入所申込受付

種芋原・虫亀・竹沢の各保育所に、来年4月から入所を希望される児童の申込の受付をしています。  
◎該当者……児童福祉法による保育所への入所の措置基準に適合し、保育を希望する児童  
◎申込期間……12月1日～12月28日  
◎申込先……役場住民課へ  
※なお、下記の日程により、出張受付を行います。印鑑と健康保険証を持っておいでください。

期 日	会 場	時 間
12月10日(月)	種芋原保育所	9:00～16:00
11日(火)	民俗資料館	13:30～16:00
12日(水)	虫亀保育所	9:00～16:00
13日(木)	東竹沢診療所	13:30～16:00
14日(金)	竹沢保育所	9:00～16:00

○入所申込用紙は役場住民課と各保育所にあります。また、出張受付の当日は会場でも用意します。  
○個人通知はしませんのでご了承ください。  
(お問合せは住民課へ ☎2332)

## 女性と



お知り  
り

## 国民年金

厚生省から発表された「昭和五十二年簡易生命表」によれば、日本人の平均寿命は、女性七八・三三歳、男性七二・九七歳に達しています。女性は男性よりも五・三六年長生きするということになり、また一般的に、夫婦の年齢

えておく必要があるでしょう。でも奥さん、ご安心ください。その心配は国民年金で解消されます。国民年金では、サラリーマンの奥さんが希望すれば、国民年金に加入できる道をひらいています。加入しますと、夫婦そろって老齢年金が受けられますし、万一の時には障害年金や母子年金などであなたの生活の安定を図ります。老齢年金を受けるには、原則として六十歳までに保険料をかけることが必要ですが、サラリーマンの奥さんの結婚期間については、「国民年金の加入期間」としてみなされます。(ただし、昭和三十年六月以降で、国民年金に任意加入できるが、それをしなかった

## 別表・短縮された期間

生 年 月 日	最低必要期間
大. 5. 4. 1以前に生まれた人	10年
大. 5. 4. 2 ~ 大. 6. 4. 1	11年
大. 6. 4. 2 ~ 大. 7. 4. 1	12年
大. 7. 4. 2 ~ 大. 8. 4. 1	13年
大. 8. 4. 2 ~ 大. 9. 4. 1	14年
大. 9. 4. 2 ~ 大. 10. 4. 1	15年
大. 10. 4. 2 ~ 大. 11. 4. 1	16年
大. 11. 4. 2 ~ 大. 12. 4. 1	17年
大. 12. 4. 2 ~ 大. 13. 4. 1	18年
大. 13. 4. 2 ~ 大. 14. 4. 1	19年
大. 14. 4. 2 ~ 大. 15. 4. 1	20年
大. 15. 4. 2 ~ 昭. 2. 4. 1	21年
昭. 2. 4. 2 ~ 昭. 3. 4. 1	22年
昭. 3. 4. 2 ~ 昭. 4. 4. 1	23年
昭. 4. 4. 2 ~ 昭. 5. 4. 1	24年
昭. 5. 4. 2以後に生まれた人	25年

(注)国民年金の期間だけでは上記の年数がなくとも他の公的年金の期間を合算して上記の年数に達すれば通算老齢年金が受けられます。

期間。この期間は年金額の計算には含まれません。  
なお、昭和五年四月一日以前に生まれた人は、生年月日に応じて別表のとおり短縮されます。また、以前に厚生年金や各種共済組合などの加入期間が一年以上あれば、その期間も算入されます。  
国民年金の保険料は一月三、三〇〇円(来年四月から三、七七〇円)ですが、より高額な老齢年金を希望される場合には、付加保険料一月四〇〇円を合わせてかけることができます。  
かけた保険料は、すべて社会保険料として、ご主人の所得税の控

国民年金に  
加入して私も  
これでひと安心



除対象になります。こうしてみると、国民年金は女性にピッタリな年金制度といえます。  
まだ国民年金に加入されていない奥さん、早速加入して「将来」に備えましょう。

## 役場の年末年始の休暇

十二月二十九日(土)から明年一月三日(木)まで、年末年始の休暇として、役場・診療所・保育所の平常勤務を休ませていただきます。  
戸籍関係の届出、または急を要することがありましたら、当直の職員にお申出ください。  
(総務課)

# 高く天

## 第3回 産業まつり



「村の産業をさらに活気づけよう」と、十一月三日、第三回産業まつりが行われました。また、十月二十六日の錦鯉総合品評会も、この産業まつりの一環として行われました。

出品数は、農産物435点、民芸品173点、工業製品18点、花14点で合計640点(錦鯉品評会は除く)。今年の天候不順で心配されましたが全くそれを感じさせない農作物、数年来の研究努力の成果をみせた民芸品など、立派なものばかりでした。

当日は晴天に恵まれたこともあって大にぎわい。出品物は一部を除いて即売されましたが、とぶように売れ、午前中にはほとんど売り切れてしまいました。また「山古志そば」の試食も好評でした。

この産業まつりを機に、今後の村の産業をより活発にし、次回ではさらに充実した催しとなるようご協力をお願いします。

### 審査にあたって

長岡農業改良普及所 山古志支所長 関 昇一

今年は珍しい小雪に始まり、からつゆ、水不足、秋の長雨など、作物を育てるには良い天候とはいえない年でした。しかし、産業まつりには、それを感じさせない優秀品がそろい、審査員一同、順位をつけるのに苦労したほどです。

そこで、この審査に当たって感じたことを少し述べてみます。

〔こく類〕 玄米については粒張り、品質ともに良かったのですが、稲すりの時のはだずれが目立ちました。また、粒度をもう少しそろえてほしいと思います。大豆は一部に紫斑病が見うけられ、防除をしてほしいものです。小豆は立派なものがそろっていません。

〔野菜類〕 レッド・キャベツ、カリフラワーなど、出品点数は少なかったものの、珍しい野菜が出品されており、とても立派なものでした。長雨の中で、よく腐らせず育てたものと感心しました。

また、水田転作で大切な作物のレンコンも良いものがそろっていて力強く思います。その他も類々とも順位をつけるのに苦労しました。

このように、今年の不良天候にもかかわらず良いものが出品され、山古志村には皆さんの高い技術と豊かな土があることがわかります。これを生かし、山古志村の農業をますます豊かなものにしたものです。

### 産業まつり入賞者

中越農政事務所長賞(金賞)  
斎藤一(レンコン) 高野明雄  
(大豆) 小幡勝(キャベツ)  
金賞—小川八一郎 増田与三郎  
畔上清四郎 長谷川又一 青木キミ 小池キチ 小池吉夫 関信一 畔上七太郎 小川久太郎 長島康平 坂牧秀二 青木乙一 小川竹治 小川善一郎 佐藤誠一 五十嵐ハツエ 青木源太郎 小池三治 星野多助 星野行栄 五十嵐富作 畔上フジ 樺沢重小川広太 高野照正 斎藤亀次郎 諸橋松一 坂牧正信 金内徳松 小川キイ 小川虎二 坂牧吉太郎

奨励賞—虫亀小児童会一年生 同三年生 (有) 樺計器 星野製作所 樋口織物 若山織物 田中文代

この他銀賞七十五点

優勝—星野行栄 田中重吉 星野米一 星野達雄 田中忠雄 高野耕作 星野長松 青木誠司 青木金吉 関喜美雄 松田正夫 増田忠 橋武則 五十嵐弘 星野不二夫 五十嵐松男 佐藤五郎治 青木健一 星野清吉 高野達治 田中強 渡辺悌三 関勇 星野欣一 小川勇 岡本欽治 石原十八 星野要一 松井福松 樺沢松雄 星野信一 星野行栄 酒井吾吾 松田正夫 五十嵐正作 坂牧菊松 五十嵐幸作

この他準優賞八十四点 (出品三百六十点)

優秀賞  
高野新之丞  
優良賞  
小林 勝 高野新之丞 畔上 完一 関 正史



総合優勝

## 村政功労者表彰

### 永年勤続など八名



さる十一月三日文化の日に、村の功労者表彰式が行われました。村の発展に尽くし、特に功績を残された次の八名の方に、記念品を添え表彰状が贈られました。

(敬称略)

—特別功労—  
○村議会議員として二十年以上勤続し、村の発展に尽力された方  
青木 秀敏(油 夫)

—一般功労—  
○固定資産評価審査委員会委員として十六年以上勤続し、村の発展に尽力された方  
星野 義盛(下 村)

○公民館運営審議委員会委員として二十年以上勤続し、教育文化の向上に尽力された方  
佐藤 シズ(虫 亀)

○村の消防団員として二十年以上勤続し、消防・防災に尽力された方  
高野栄次郎(桂 谷)  
松井 治二(木 籠)  
青木 輝一(油 夫)  
川上 春次(大久保)

○村職員として二十五年以上勤続し、村の発展に尽力された方  
関 幸雄(油 夫)

## 除雪にご協力ください

今年もまた、長い冬に入りました。春まで雪との闘いです。通勤・通学者も増え、冬の足を確保することは私たちの生活を左右する重要な課題です。村や県でもこれにこたえ、除雪・圧雪に万全を期すよう努めています。住民の協力があったはじめて、フルに体制を発揮できます。

一人一人が積極的にご協力くださるようお願いいたします。

今年もまた、長い冬に入りました。春まで雪との闘いです。通勤・通学者も増え、冬の足を確保することは私たちの生活を左右する重要な課題です。村や県でもこれにこたえ、除雪・圧雪に万全を期すよう努めています。住民の協力があったはじめて、フルに体制を発揮できます。

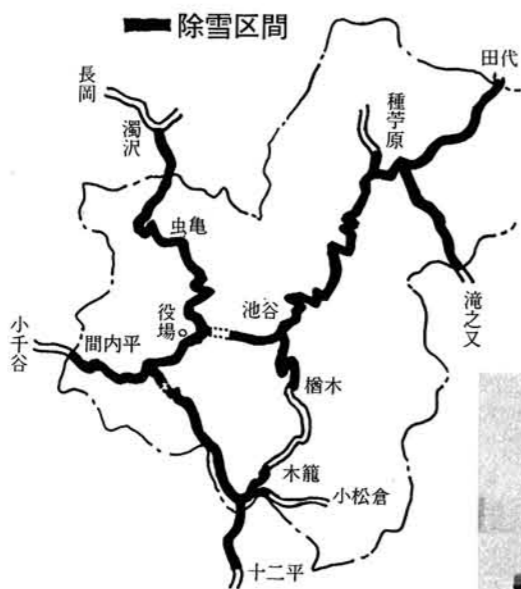
一人一人が積極的にご協力くださるようお願いいたします。

今年もまた、長い冬に入りました。春まで雪との闘いです。通勤・通学者も増え、冬の足を確保することは私たちの生活を左右する重要な課題です。村や県でもこれにこたえ、除雪・圧雪に万全を期すよう努めています。住民の協力があったはじめて、フルに体制を発揮できます。

一人一人が積極的にご協力くださるようお願いいたします。

第2種	間内平~桂谷
第3種	濁沢~十二平
	桂谷~種芋原
	種芋原~田代
	種芋原~滝之
	中道屋~学校
	池谷~檜木
	梶金橋~木籠
	宇賀地橋~雪中隧道

雪上車圧雪区間は例年通り、積雪等道路状況を考えながら運行



きません。作業中に近寄ると危険です。指示があるまで、人も車も手前で待機してください。

### 家畜共進会で優秀な成績

さる十一月九日、第二十三回長岡地方家畜共進会が行われ、肥育和牛の部で入賞九点のうち、村内から五点が入賞しました。

○優秀賞  
高野新之丞  
小林 勝 高野新之丞 畔上 完一 関 正史

最終回

美しい理想の村を作ろう

私が所長をしております日本観光文化研究所は、近畿日本ツーリストの付属機関ですが、そこで、「あるく・みる・きく」という月刊誌を発行しております。旅行会社の出す雑誌にはまことに商売つきのない雑誌な

ですが、おかげさまで教育関係の方がたに多くの読者を得まして、今では一四〇号を越すまでになっております。

素人の眼

その「あるく・みる・きく」には、(あむかす)という読者の友の会がありまして、毎月いろいろ

な集りを催したり、海外の農村や山村に入りこんでみたりするを、早くから活発な活動をしています。山古志の号が出てから読者から、「あそこへぜひ行きたい」

「正月に行った。良かった」というような手紙をいただきました

「出かせぎをせずに村の中で働いて自立した生活ができるようにしたい。それには観光がよいと思う。そのためにはどうしたらよいか、一つ手伝ってくれんどうか」と、という話がありました。

「出かせぎをせずに村の中で働いて自立した生活ができるようにしたい。それには観光がよいと思う。そのためにはどうしたらよいか、一つ手伝ってくれんどうか」と、という話がありました。

水と樹と雪と

さて、ここでまず起ったことは、水が足りなくなったのです。二十人近い人間が、一つの家でめしを食べ、茶を飲み、風呂に入るのですから、食事の当番になった者は寝るまで洗物、といつても

よいくらいで、使う量も多いことは確かです。とにかく、一日もしないうちに黄い水をしないと、風呂はおろか、湯水も飲めないくらいになってしまいました。ところが、それだけでは済まなかったのです。山の中にも水がなかったのです。

山道を歩いていて、のどが乾いたから、うまい沢の水でも飲みたいたと思つたのですが、見つからないのです。むろん、土地の者ではないのですからそう簡単に見つかるものではないかもしれませんが、とにかくないのです。

そこで気がついたのですが、樹木があるようでいて案外少ないのです。木陰で一休みもままにならないのです。これでは水がないのも当たり前ではありませんか。これで他所から客が来たら村はいっぱいで他所から客が来たら村はいっぱいで水不足になるのではと、少しどころか大いに心配になりました。

「木を植えたところで、根曲りになってカネにならんから」と、おっしゃる方もあるでしょうが、これは、保水・砂防のための植林で売るためのモノではありません。そうすれば村にとって一石二鳥にも三鳥にもなるのです。

客は何で来るか

話が前後します。山古志でのあむかす集会は、毎日歩きました。出会った村の人が、あそこから山越えて来たのと驚かれる程歩きま

した。そして、草屋根の家々も、菅峠の牧場も、小松倉のみなさんが作ったトンネルも池谷の角突場も、各々自分の足で行って見る価値のあるすばらしいものでした。

「小ヒマラヤ」という言葉も、そんな中から出てきたものです。山の道歩いてゆく、棚田が山腹にずっと拓かれていて。点々と養鱈池がある。その向うには山

この言葉、印象は大事に育てていかねばならないと思います。ところが、自然に恵まれている、と思つたら、満身に水すら得られない程に荒らしてしまつていたというのが実状なのです。

観光化する、というのは、宿と道路に金をかければそれで事足りるというものではないのです。都会のホテルなら宿の設備だけで客を呼ぶことはできるでしょうが、それだつて近くにデパートや飲食街があつての話です。

では、山古志には何があるか、

といえればそれはもう、旨い空気に旨い水、静かな環境——つまり、「自然」なのです。そして、そこに生きていく草屋根の家であり、角突き、錦鯉を育てている人々の暮しであり、人情なのです。その暮しを支える自然が荒れているのです。

これに関して気のついたことを挙げますと、一つは、車の通らない山の道を整備して欲しい。もう一つは、山古志でしか食べられないものが欲しい。といったことが提案として出されました。

山古志が何で生計を立てていくか、観光化の問題をからませて今までしてきた仕事をどのようにしたらよいか、私なりにお話ししてきました。村はまだいくつかの可能性を持っています。その中で何を

スイスの生き方

ただ、その時に一方は生産工場

だ、一方は観光だ農業だ、と対立し分れてしまうのは困るのです。工場から、黒い煙や、汚水、騒音、振動が出る。運搬の大型トラックが出入する。これでは牛も鯉も飼えないし、お客はこないでしょう。

つまり、観光で生きるということは、他の職業と較べて地域の合意や団結力がうんと必要です。土地そのものに対しても細心の注意が運営に求められるのです。

幕末の越後長岡藩に河井継之助という人がおりました。

理想のむい

幕末の越後長岡藩に河井継之助という人がおりました。興し貿易をする日本のスイス——永世中立国にしようと考えていた人です。それしか雪深い北国の長岡藩が幕末を生きのびるには方法がない。それにはこうやっていこう、という青写真が継之助の頭の中にはできあがつていたので、じりじりと北上する倒幕軍と疑心暗鬼にゆれる会津軍に迫られ、結果的にはドロ沼といわれる越後戦争をおこし、戦い敗れ去ります。

もし、継之助の計画が実現しておつたらずいぶん長岡の町も変わったのではないかと思うのです。さて、その継之助が考えた青写真は坐して得たものではありません。継之助の家は本来、家老職の家ではありません。しかし、継之助は将来、必ず自分を必要とする時がくると信じ、若いうちから長岡藩を生きのばすにはどうすべきか、を考え、これはといわれた先生には

例えば「雪」です。雪で村は半年も閉じ込められる。何とかならんもんか、そう誰もが思つてらっしゃる。でも、考えてみなさい。夏は水が足りなくなるんですよ。雪は水です。これ程水を村中で持つておるのに、足りないなんておかしな話です。これはダムがないからでも何でもありません。樹木が少なすぎるからです。雪どけと共に全部、海へ流してしまふ。もつたいないことです。国などの力を借りてダムをあちこちに作るという大土木事業も必要ですが、山古志に住む人たちの力で積った雪をできるだけ溜めておくことの工夫をすることも必要なのではないですか。それに、ダムよりは鬱蒼と繁る森を持つた村の方が魅力的ではありませんか。慢性的な水不足に悩む東京都では、信濃川から水を分けて貰うことを検討しているそうです。困つた雪かもしれないが、考え方によっては貴重な恵みの雪にもなるのです。

訪ねていって弟子となつたのです。それは江戸ばかりでなく、横浜へも備中岡山にまでも学びにいったのです。地方にはそれだけ秀れた人物がいたのです。継之助の青写真はそこから次々と生まれたのです。常に自分の村を知ろう、という気持を失いたくないものです。そして、自分の村に起つた問題を、他所の村はどうやって解決したのか教えることも必要でしょう。そのためには村の外の人々との交流を深めることや、今まで私が話した中に出た村や町に、若い人も、お年寄りの方もみんなして出かけられることだけでも学ぶことは少なくないと思います。大事なことは、この村に生きていこうとするあなた方の意志なのです。それを私たちがどうするかはできません。本当に観光で生きていくとするなら、あなた方はその初代となるのです。失敗を恐れてはいけません。百年の計を考えましょう。初めから完璧なものには作れないのです。小さな誤ちは後に続く者が正してくれるでしょう。美しい、理想の村づくりを。 構成・青柳正一

**村の財政状況を告知する**  
 昭和五十四年度上半期(九月末まで)の財政状況をお知らせします。  
 別表のとおり一般会計では、予算額に対し、収入済額三四・〇%支出済額三三・一%となっています。この後、国県支出金、村債などが入り、工事請負費などの支払いが行われ、健全財政が確保されることになっていきます。

昭和五十四年度上半期(九月末まで)の財政状況をお知らせします。  
 別表のとおり一般会計では、予算額に対し、収入済額三四・〇%支出済額三三・一%となっています。この後、国県支出金、村債などが入り、工事請負費などの支払いが行われ、健全財政が確保されることになっていきます。

一般会計 (単位 千円)

歳入			歳出		
科目	予算額	収入済額	科目	予算額	支出済額
村税	48,084	23,320	議会費	28,210	13,292
地方譲与税	9,800	3,368	総務費	145,186	59,022
自動車取得税	8,100	3,071	民生費	120,853	48,907
地方交付税	551,792	429,205	衛生費	40,935	19,638
分担金	18,591	10,584	労働費	441	22
使用料	2,265	1,118	農林水産業費	141,231	27,750
国庫支出金	439,895	20,057	商工費	12,266	8,782
県支出金	95,861	6,974	土木費	205,318	68,992
財産収入	8,325	2,434	消費費	21,515	5,589
寄附金	1	—	教育費	500,808	59,813
繰越金	80,000	—	災害復旧費	285,033	23,030
諸収入	41,465	41,465	公債費	104,076	37,828
諸収入	15,972	5,595	諸支出金	7	—
村債	290,630	—	予備費	4,902	—
合計	1,610,781	547,191	合計	1,610,781	372,665

**住民の負担状況**

(村民税と固定資産税の合計)

賦課標準額	36,205,000円
課税標準額	942世帯
課税負担額	38,434円
一人当たり負担額	3,720円
一人当たり負担額	9,733円

特別会計 (単位 千円)

	国民健康保険	竹沢診療所	虫亀診療所	種原診療所	農業共済
予算額	170,085	19,002	7,183	31,410	16,731
収入済額	65,217	7,188	2,273	11,762	8,576
支出済額	51,080	7,860	2,789	12,499	5,969

**みんな考えてみよう 冬の省エネルギー**

ことしの夏は「冷房温度は二十一度」を目標に、石油の節約にご協力いただきましたが、この冬の「省エネ目標」は「暖房温度十九度以下」です。  
 家庭で使うエネルギーの中では暖房用が最も多いといわれます。省エネルギーを進めるうえで、私たちの「省エネ暖房」への協力が必要なのです。



試算によれば、暖房温度を一度下げれば、一世帯あたり年間二十リットルの石油の節約だそうです。仮に三度下げれば六十リットル、家計のうえでかなりの節約になります。

では、省エネ暖房の身近な例を紹介します。  
**石油ストーブ**—  
 人がそろっているか、  
 空気孔がつまっているか、  
 かまどごとの点検を怠ら

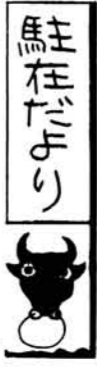
ないように。反射型の場合、反射板をよくみがいておく。  
 置き場所は、窓側のほうが、冷気を暖めて循環するので効果的です。また暖まった空気は軽くなつて上がり、冷えた空気は床に集まりますので、サーキュレーターや手持ちの扇風機などで空気を循環させるとよいです。  
**電気こたつ**—温度調節やオン・オフはこまめに。こたつぶとんや下敷は、保温性のよい大きめのものを使いましょう。  
**窓や壁**—開けない窓には目張りや、開けるとはスポンジテープなどを張って、すきま風を防ぎましょう。厚手のカーテンを天井から床までたらずと、部屋の暖かさが違ってくる。

暖房温度は **19度** 以下に

**歳末たすけあい運動**

みなさんそろって明るいお正月を、スローガンに、十二月いっぱい「歳末たすけあい運動」が繰り広げられます。  
 正月をひかえて、生活に困っている人、恵まれない子供やお年寄り、体の不自由な人など—このような人たちのために、善意の募金をお願いします。

—あなたの灯を少し高くかかげてください。恵まれぬ人たちのために—ヘレン・ケラー



長岡警察署  
 竹沢・種原・蓮平駐在所

- ◆年末年始の防犯活動
  - よいのかな なれた戸締り
  - もう一度
  - 環境をよくして なくそう
  - 少年非行
- ◆冬の間交通事故防止運動 (12月11日～1月10日)
  - ◆飲酒運転は絶対やめよう
    - 年末年始はとかく酒を飲む機会が多くなります。飲んだら乗らない、乗るなら飲まないで。
    - スピードと酒で凶器になる車
    - 重大事故も 小さな油断と違反から
    - さあ雪だ 早めにつけよう
    - タイヤチェーン
  - ◆スリップ事故の防止
    - 雪が積もると、滑りやすくなるので、雪かきやチェーンの装着をお願いします。
  - ◆夜間事故の防止
    - 冬の間、夜間は暗いので、運転中はヘッドライトを点灯し、周囲の状況をよく観察してください。

**おやぢのあはれ (119)**

八犬伝と その作者 佐々木味津三

暴れたる牛を辛くして。捕縛むるものある時は。牛の主よりいさかすこと。一二貫文と定めたり。さればけふの暴牛は、大力士らすらかけ散らされて。ほとほと難儀に及びしを。はからず大人の御助力にて。ことごとどころに鎮まりたる。そのよろこびを稟さんとて。いささか主人の心を用ひし。さかなしろ(折乾)にて候なり。敬なきものを。と叱らせ給はで。受取の給ひなば。主人はさらなりわれわれまでいと辱けなく思ひまつらん。この義を兼引給ひかし。と口説くを小文吾聞きあえず。そは又要なきおくりもの(人情)なり。さきにも既にいひけらし。武士たるものが暴牛を。捕縛めたりとて。さまで功とすべきにあらず。かの折り牛をとどめず。わが身も矢庭に突倒されて。傷つくこともありぬべし。しつれば人のためのみならず。この身を思ひし故なるに。約束たがひていかにぞや。力士のごとくせらるるは。只これ以外の恨みなり。その義は決して受がたし。といなむ(推辞)をうち聞きて磯九郎は。折敷かいやりすすみなるも。